

日本地方自治研究学会

第30回記念大会プログラム

統一論題

「グローバルゼーションとソーシャル・イノベーション」

2013年9月21日（土）～22日（日）

兵庫県立大学 神戸商科キャンパス

（兵庫県神戸市西区）

《ご挨拶》

大会実行委員長
加藤恵正

来る9月21日(土)・22日(日)に、兵庫県立大学神戸商科キャンパスにおきまして、日本地方自治研究学会第30回記念大会を開催させていただきます。

今回、統一論題として、「グローバリゼーションとソーシャル・イノベーション」を設定いたしました。ここ数年、日本においてもソーシャル・ビジネスは加速度をあげて進化しているようです。ソーシャル・ビジネスの特長である活動や組織の多様性と課題への機動的対応は、地域や社会の課題にこれまでにない視角から挑戦する新たな主体としての役割が期待されるようになってきました。一方、多くの課題があることも閑却できません。今大会では、グローバリゼーションが急進するなかで、地域や社会の課題にこれまでにない視角から挑戦するイノベータに焦点を当てることにしました。

加えて、特別セッションとして「南海トラフの脅威と地域防災―阪神・淡路大震災、東日本大震災の教訓は活かせるか―」を設けました。過去の大会でも震災や復旧・復興の問題を取り上げてまいりました。今も、東日本大震災からの復興はなお途上にあり、苦闘が続いています。この度は、こうした現実を直視しつつ、同時に予見される南海トラフ災害などの巨大災害に向けての備えを論点として議論させていただきたいと思います。

また、研究部会報告、自由論題報告の会場を設けました。いずれも興味深い内容で多岐にわたっております。

今回の大会を通じまして地方自治研究の発展に少しでも貢献できますことを願っております。多くの会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

《大会参加費・懇親会費等について》

第30回記念大会の大会参加費・懇親会費等は、以下のとおりです。

なお、9月21日(土)は、生協の食堂が営業しておりますので、学内で食事をとることができます。しかし、翌日の9月22日(日)は営業しておりませんので、弁当を注文されることをお勧めします。学外で食事をするには、駅周辺まで行く必要があります(報告会場から徒歩15分)。

I 大会参加費	2,000 円
II 懇親会費	5,000 円
III 弁当代(9月22日分)	1,000 円

参加される方は、同封の郵便振替用紙に必要事項をご記入の上、8月26日までにお振り込みください。振り込みをもちまして、参加の申し込みとさせていただきます。念のため、当日は「払込金受領証」またはその写しをご持参ください。

なお、振り込まれました大会参加費等については、不参加の場合でも、返金に応じかねますので、予めご了承ください。

《名刺の持参について（お願い）》

ご参加の際には名札用として、名刺を1枚お持ちいただきますようお願い申し上げます。

《交通アクセス等》

兵庫県立大学 神戸商科キャンパス



- 山陽新幹線新神戸駅から神戸市営地下鉄で25分
- J R・阪神・阪急三宮駅から神戸市営地下鉄で22分
- J R舞子駅・山陽電鉄舞子公園駅から市バス・山陽電鉄バス53、54系統で27分
- ☞ 地下鉄・バス 学園都市駅下車 徒歩10分
- ※ 駐車スペースがありませんので車での来学はご遠慮下さい。

総合施設ご案内



兵庫県立大学神戸商科キャンパス

第1日目 9月21日（土）

【受 付】 9：00 ～17：00（教育棟2階 202講義室前）

第1会場（教育棟3階 308教室） 9：45～11：50

座 長：筆谷 勇（LEC会計大学院）

研究部会報告Ⅰ 「地方公共団体の防災体制を中心とする危機管理体制の現状と今後の課題」	
第1報告	河野正男（横浜国立大学） 「東日本大震災後の復旧・復興と自治体の財政力」
第2報告	比嘉正茂（大月市立大月短期大学） 「東日本大震災における復興政策が地域経済に与える影響 —東北地域産業連関表を用いた分析—」
第3報告	米田正巳（公認会計士） 「地方公共団体における消防組織の現状と課題」
第4報告	染谷好寛（草加市役所） 「地域防災と地域経営との有機的連携性 —担税力と公会計の視点からみる基礎自治体の役割—」
第5報告	筆谷 勇（LEC会計大学院） 「東日本大震災復旧・復興財源に関しての基本的考え方」

第2会場（教育棟3階 309教室） 9：45～11：50

座 長：茂木康俊（広島大学）

第1報告 9：45 ～ 10：15	本田正美（東京大学大学院） 「議会基本条例制定の伝播に見る政策波及の過程」
第2報告 10：15 ～ 10：45	佐藤 章（大津市役所） 「無作為抽出型市民判定人方式による自治体事業仕分け の意義と課題」

座 長：野田 遊（愛知大学）

第3報告 10：50 ～ 11：20	石栗伸郎（法政大学） 「横須賀市の地域運営協議会設置過程に関する一考察」
第4報告 11：20 ～ 11：50	佐藤 亨（公益財団法人 日本生産性本部） 「市町村総合計画の意義と課題」

（報告時間20分、討論10分）

第3会場（教育棟3階 310教室） 9:45～11:50

座 長：川田一義（尾道市立大学）

第1報告 9:45～10:15	江波戸順史（富士大学） 「地方における移転価格問題とその対策 —APAによる効率的な資源配分—」
第2報告 10:15～10:45	境ゆかり（兵庫県立大学大学院） 「自治体病院における情報開示の在り方」

座 長：山田光矢（日本大学）

第3報告 10:50～11:20	畑 正夫（兵庫県立大学） 「社会的企業の萌芽としてのNPOの立地行動分析： ソーシャル・イノベーションクラスターの形成に 向けた政策検討」
第4報告 11:20～11:50	樋口浩一（関西大学大学院） 「コミュニティバスにかかる法制度の運用と課題」

（報告時間20分、討論10分）

12:00～13:45 昼 食

12:00～13:30 理事会（本部棟2階 大会議室）

14:00～14:10 会長挨拶
実行委員長挨拶

14:10～15:00 基調講演【一般公開】（教育棟2階 201講義室）
司会者 初谷 勇（大阪商業大学 教授）

講演論題	「イノベティブな金融手法—マイクロファイナンスからふるさと投資まで—」
講演者	杉山章子（ミュージックセキュリティーズ 西日本支社長）

15:10～17:00 シンポジウム【一般公開】（教育棟2階 201講義室）

テーマ	「グローバル化とソーシャル・イノベーション」
コーディネータ	初谷 勇（大阪商業大学 教授）
パネリスト	小倉 譲（NPO 法人しゃらく 事務局長） 実吉 威（ひょうごコミュニティ財団 理事・市民活動センター神戸 事務局長） 杉山章子（ミュージックセキュリティーズ 西日本支社長） 法橋 聡（近畿労働金庫 地域共生推進室室長） 船木成記（博報堂ディレクター・尼崎市顧問）

17:10～18:00 会員総会（教育棟2階 201講義室）

18:10～19:30 懇親会（大学会館／生協・食堂）

第2日目 9月22日（日）

【受付】 9：00 ～13：00（教育棟2階 202講義室前）

第1会場（教育棟3階 308教室） 9：45 ～ 11：50

座 長：山本恭逸（青森公立大学）

研究部会Ⅲ 「地域活性化政策の再検討」	
第1報告	小川 長（尾道市立大学） 「地域活性化政策の背景とその変容」
第2報告	林 昌彦（兵庫県立大学） 「地域活性化政策の再構築」
第3報告	初谷 勇（大阪商業大学） 「市民社会組織の都市間連携による地域活性化 —釜石復興支援を事例として—」
第4報告	橋本行史（関西大学） 「条件不利地域における地域活性化の成功要因の分析 —夕張市周辺を例にして—」

第2会場（教育棟3階 309教室） 9：45～11：50

座 長：富川盛武（沖縄国際大学）

研究部会報告Ⅱ 「内発的地域振興の実現—栃木県の観光地をフィールドとして—」	
第1報告	和田尚久（東洋大学） 「地域観光振興と国民経済」
第2報告	安本宗春（日本大学大学院） 「観光による内発的地域振興：地域外資源の自律的活用 —那須町における移住者と地域マネジメント—」
第3報告	和田佐英子（宇都宮共和大学） 「地域交通維持における範囲の経済性」

第3会場（教育棟3階 310教室） 10：00 ～ 11：30

座 長：梅村 仁（高知短期大学）

第1報告 10：00 ～ 10：30	烏蘭其其格（兵庫県立大学大学院） 「中国の地域産業の歴史的発展と産業政策 —清代絹織物業を事例に一—」
第2報告 10：30 ～ 11：00	若杉英治（大分市役所） 「地域活性化の視点からみた国際協力 —ごみ減量・リサイクルを事例として—」
第3報告 11：00 ～ 11：30	井戸田博樹（近畿大学） 「中小企業のイノベーション戦略—企業間ネットワーク と行政支援の観点から—」

（報告時間20分、討論10分）

第4会場（教育棟3階 311教室） 10:00～11:30

座 長：山本慶介（関西大学）

第1報告 10:00～10:30	富樫慎一（秀明大学） 「日本国内の自治体におけるスマートシティ構想の 実現（浦安市の構想事例研究）」
第2報告 10:30～11:00	勝浦信幸（城西大学） 「地域ICTを活用したソーシャルイノベーションの 取組みに関する事例研究」
第3報告 11:00～11:30	山中鹿次（NPO法人 近畿地域活性ネットワーク） 「大阪都構想議論の課題—市民生活向上と 道州制議論を中心に—」

（報告時間20分、討論10分）

11:45～13:00 昼食

13:00～15:00 特別セッション【一般公開】（教育棟2階 201講義室）

テ ー マ「南海トラフの脅威と地域防災」

—阪神・淡路大震災、東日本大震災の教訓は活かせるか—

コーディネータ 野崎隆一（神戸まちづくり研究所理事・事務局長）

パネリスト 伊藤道司（NPO法人 ひょうご地域防災サポート隊）

小松俊彦（住友ゴム工業株式会社 人事総務部長）

杉本明文（兵庫県防災監）

＜日本地方自治研究学会 第30回記念大会実行委員会＞

実行委員会：加藤恵正（委員長）

有馬 昌宏 瓦田太賀四 高須 教夫 陳 琦 都築洋一郎
畑 正夫 林 昌彦 有馬 典孝 上野 卓哉 烏蘭其其格
境 ゆかり（以上、兵庫県立大学所属）

井戸田博樹 梅村 仁 小西 秀樹 小松 陽一 橋本 行史
初谷 勇 藤田 昌弘 宮下 真一 宗岡 徹

年次大会プログラム委員

関口 浩 安田信之助 吉田 義宏 吉田 幸雄

【大会実行委員会事務局】

兵庫県立大学 経営学部 林 昌彦

E-mail : hayashi@biz.u-hyogo.ac.jp

TEL : (078)794-7128（研究室直通）

〒651-2197 神戸市西区学園西町8丁目2-1

【学会事務局】

〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目北2-6

大和南森町ビル （株）清文社 内

E-mail : tihoujichi@skattsei.co.jp

TEL : (06)6135-4064

URL : <http://www.skattsei.co.jp/tihoujichi/>